

## 設定方法の説明

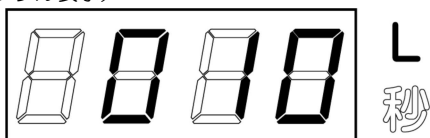
電源スイッチをオンした直後は定量吐出の表示です。  
設定スイッチを押すごとに表示が、定量吐出→定時間吐出→生成レンジと切り替わります。

### ●吐出量の設定

待機中で、定量吐出表示（「L」が点灯）であることを確認します。

▲（アップ）又は▼（ダウン）を押して、吐出量をL（リットル）単位で設定してください。

（デジタル表示）



※設定範囲は1～200L（リットル）です。

初期値：10L

### ●吐出時間の設定

待機中で、定時間吐出表示（「秒」が点灯）であることを確認します。

▲（アップ）又は▼（ダウン）を押して、吐出時間を秒単位で設定してください。

（デジタル表示）



※設定範囲は10～120秒です。

初期値：30秒

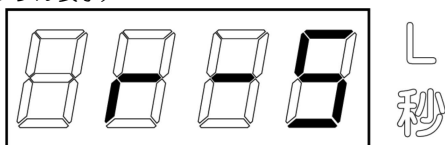
### ●生成レンジの設定

待機中で、生成レンジ表示（「L」と「秒」が共に消灯）であることを確認します。

▲（アップ）又は▼（ダウン）を押して、生成レンジを設定してください。

（「r-1」⇔「r-2」⇔「r-3」⇔「r-4」⇔「r-5」）

（デジタル表示）



※設定範囲は、r-1（レンジ1）～ r-5（レンジ5）です。

初期値：r-5（レンジ5）

・各レンジの有効塩素濃度の目安（ご使用される水道水によりバラツキがあります。）

r-1（レンジ1）：20ppm

r-2（レンジ2）：25ppm

r-3（レンジ3）：30ppm

r-4（レンジ4）：35ppm

r-5（レンジ5）：40ppm